**日本小切開・鏡視外科学会（LEMIS）　学会賞申請書類フォーマット（共通）**

1. **推薦書**
2. 推薦するLEMIS学会賞（☒を入れて下さい）

□特別栄誉賞　□永年功労賞　□学術研究賞

1. 被推薦者氏名（ふりがな）：
2. 所属機関・部署：
3. 役職：
4. 連絡先（電話・メール）：
5. 推薦者氏名（ふりがな）：
6. 推薦者所属・役職：
7. 推薦理由（800～1200字程度）：

推薦に至る経緯、被推薦者の業績・貢献、学会への影響・インパクトなどを具体的に記載してください。

※記入例：

「○○氏は長年にわたり鏡視下外科手術の標準化に尽力され、全国的な教育プログラムの立ち上げに貢献されました。特に当学会主催の技術認定制度の設計・運用に深く関与し、多くの若手外科医の育成に寄与されました。」

1. **略歴**
2. 生年月日（年齢）：
3. 最終学歴：
4. 取得学位・資格：
5. 主な職歴（期間・所属・役職）：
6. 学会・社会活動歴：
7. 受賞歴：

※記入例：

1985年3月　○○大学医学部卒業

1990年3月　医学博士取得（○○大学大学院）

2005年4月～　○○病院 外科部長

2015年～　日本小切開・鏡視外科学会 理事

2022年　○○学術賞受賞

1. **代表的な業績**該当する学術賞を選択

**【特別栄誉賞】**

1. 代表する業績リスト（論文、著書など10編以内）：
2. 推薦の要点：

※記入例：

「1990年代より腹腔鏡下手術の普及に努め、特に肝胆膵領域において低侵襲手術の確立に寄与した。研究業績では、英文原著論文 35編、国内学会講演 100件以上、著書5冊を数え - - -。　また、当学会の創設期より運営と発展に携わり、現在も顧問として後進への指導・助言を続けられています。」　など

【永年**功労賞】**

1. 代表する業績リスト（論文、著書など10編以内）
2. 推薦の要点：

※記入例：

「〇〇の立ち上げと定期開催に尽力され、事務局長として学会の運営強化と活性化を推進された 。また社会活動としては、自治体との密接な連携のもと、市民公開講座や若手医師向けのハンズオンセミナーの企画・運営を進め、地元の次世代医師の育成と、地域の健康増進に大きく貢献された。」

【**学術研究賞】**

* 1. 代表する業績リスト（論文、著書など１０編以内）：
	2. 特筆すべき新規性・独自性：

※記入例：

「単孔式腹腔鏡下手術の術式開発および安全性検証に関する多施設共同研究を主導」

「代表論文1：Yamada et al., Surg Endosc 2020. “Safety profile of reduced-port laparoscopic…”」

「従来法と比して術後疼痛が有意に低減されることを世界で初めて実証」

📝 提出形式について

* + ファイル形式：WordまたはPDF
	+ 提出方法：メールにて添付
	+ 提出先メールアドレス： lemis@academiasupport.org